

成熟社会における 持続可能な水産業のあり方と その中長期戦略

2016年11月18日(金) 10:00 - 17:00

プログラム

- 10:00-10:10 開会の挨拶 渡部終五 (北里大学海洋生命科学部)
- 10:10-10:30 趣旨説明 帰山雅秀 (北海道大学国際本部)
座長: 塚本勝巳 (日本大学生物資源科学部)
1. 日本の持続可能な水産業に向けて
- 10:30-11:00 持続可能な地球社会の実現に向けて 江守正多 (国立環境研究所)
- 11:00-11:30 日本の水産業の特徴と変遷 八木信行 (東京大学大学院農学生命科学研究科)
2. わが国を取巻く海洋環境の変化と海洋生態系
- 11:30-12:00 日本周辺海域の海洋生態系に及ぼす温暖化の影響
木村伸吾 (東京大学大気海洋研究所)
- 12:00-13:00 休憩
座長: 大越健嗣 (東邦大学理学部)
3. グローバル化時代における日本の水産業
- 13:00-13:30 漁業管理のあり方 山川卓 (東京大学大学院農学生命科学研究科)
- 13:30-14:00 これからの養殖 升間主計 (近畿大学水産研究所)
- 14:00-14:30 成熟社会における地方の人口減少・高齢化の現状と問題点
中嶋康博 (東京大学大学院農学生命科学研究科)
- 14:30-14:45 休憩
座長: 田中次郎 (東京海洋大学学術研究院)
- 14:45-15:15 水産流通・加工・市場と地域振興 婁小波 (東京海洋大学学術研究院)
- 15:15-15:45 日本の置かれた状況に見合った人材育成-海外との比較も含めて
牧野光琢 (水産研究・教育機構)
4. 総合討論
- 15:50-16:50 成熟社会における持続可能な水産業のあり方と中長期の戦略
司会: 八木信行 (東京大学大学院農学生命科学研究科)
- パネリスト: 帰山雅秀 (北海道大学国際本部) 瀧澤美奈子 (科学ジャーナリスト)
長谷成人 (水産庁) 中原裕幸 (海洋産業研究会)
- 16:50-17:00 閉会の挨拶 竹内俊郎 (東京海洋大学)



会場: 日本学術会議講堂

〒106-8555 東京都港区六本木7丁目22-34
東京メトロ千代田線「乃木坂」駅徒歩3分

■ お問い合わせ

佐野元彦 (実行委員会)

E-mail: msano00@kaiyodai.ac.jp

一般公開

参加費無料
事前申込不要
当日先着順
(定員250名)

主催: 日本学術会議食料科学委員会水産学分会

共催: 水産・海洋科学研究連絡協議会、日本農学アカデミー、日本水産学会、東京海洋大学、北里大学海洋生命科学部

後援: 大日本水産会、全国漁業協同組合連合会、水産海洋学会、日本付着生物学会、日本魚病学会、国際漁業学会、日本ベントス学会、日本魚類学会、地域漁業学会、日仏海洋学会、日本海洋学会、日本水産増殖学会、マリンバイオテクノロジー学会、日本水産工学会、日本プランクトン学会、漁業経済学会、日本藻類学会、日本海洋政策学会